

えがお

かまボランティア・
市民活動センター
各部会で活発な議論



グループ部会



個人ボランティア部会



社会福祉施設部会

No.
77

発行

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会
〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内
TEL 0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>
FAX 0948-83-8005 info@kama.syakyo.com

発行日 2012.7.1

イルカとアシカの共演に思わず歓声

〜日中一時支援事業ふれあいバスハイク〜

6月17日(日)午前10時、稲築公民館前を出発したバスは、しものせき水族館「海響館」を目指しました。

これは、本会の日中一時支援事業を利用する子どもたちとご家族にバスハイクをつうじて、楽しい時間を過ごしてもらおうとともに、参加された方々の交流と親睦を深めてもらうこと、はじめて実施したもので、4家族10名が参加しました。

午前11時30分に到着した一行は、「見学前の腹ごしらえ」ということで、バイキング方式の昼食を楽しみました。和食、洋食、中華、デザートとメニュー



好きなものをたくさん食べました

も豊富で、好きな物で一杯になったトレイを抱え、笑顔でテーブルに着く姿が見られました。なかでも、子どもたちには、下関ならではの新鮮なにぎり寿司や茶碗蒸しが人気のようにでした。



バイキング、楽しかったね

おいしく楽しい時間もあつと言う間に過ぎ、今日のメインイベントである海響館のアクアシアター会場に向かいました。このシアターでは、イルカを宮本武蔵、アシカを佐々木小次郎に見立てて、巖流島の戦いさながらに、得意の芸を競い合います。

開演を今か今かと待ちわびているところに、大きな水しぶきを上げるイルカの壮大なジャンプで決戦の火ぶたが切られ、その勇壮さに思わず会場から「ウォー」という歓声が上がりました。アシカの巨体



可愛い芸を披露するアシカ



勢いよくジャンプするイルカ



イルカとアシカのショーを見学中

を揺らしてのかわいらしい芸、イルカの次々と繰り広げるジャンプ技、どちらも甲乙つけがたく、最後は、めでたく仲直りのキッスで引き分けとなり、会場には和やかな笑顔があふれました。

終演後は、それぞれが思い思いの水槽を巡り、日頃、間近で見ることが出来ない魚やペンギンたちに、何度も何度も同じ所に戻る子どもたちもいました。

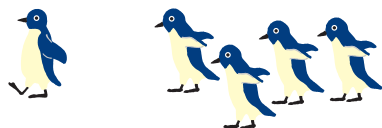


いろんな魚がいるね



シロナガスクジラの骨格標本の前で、みんなで記念撮影

午後3時30分、十分に満喫したみんなを乗せたバスは、嘉麻市を目指して出発。疲れてうたた寝をする子や今日の出来事を夢中で話す子など、様々でしたが、どこことなく行くときよりもまして、バスの中は、打ち解けた雰囲気にも包まれたようでした。



平成24年度心配ごと相談員研修会

本会は、市民のみなさまのよろず相談窓口として、毎月第2・第4水曜日に心配ごと相談所を開設しています。

6月5日(火)、その相談

員を対象に研修会を開催し、講師のNPO法人日本交流分析協会の田畑昌子さんから、相談を受ける際の基本について学びました。

田畑さんは、相談を受ける際には、まず、話しやすい雰囲気づくりが必要で、そのためには、座る位置や距離、声のトーンなどにも配慮が欠かせないと言います。

また、相談の内容を否定せず、共感的な態度で、

つくり耳を傾けて「聴く」ことの大切さや、会話の中の沈黙は、相談者の心の葛藤(考える)の時間であるため、待つことの重要性についても強調されました。

参加者のみなさんからは、「どうしても待ちきれずに、こちらから話してしまう」との声が聞かれるなど、これまでの相談のあり方を振り返る場面もありました。

研修の後半には、相談役と聞き役となったロールプレイも行われ、あいづちのタイミングや目線の置き方、醸し出す雰囲気、話しやすさが違うことなど、感想を語り合いました。

このほか、相談場面での

メモ(記録)については、必要最小限にとどめることなど、すぐ現場で生かせる話をたくさん聞くことができました。



育児するパパは
がっこいい

「イクメン、見~つけた」

No.5

育児を積極的に行うお父さんが話題となり、「イクメン」と呼ばれています。父親の育児への参加は、母親の負担を軽減するだけでなく、社会全体を豊かにするとも言われています。今号も市内の「イクメン」お父さんに育児への思いを伺いましたので、紹介します。

丸山 ^{もと}基樹 ^きさん(31歳) 陽輔 ^{ようすけ}君(4歳)



丸山さんのお宅は、共働きのため、ご夫婦で協力して家事や子育てに取り組んでいます。丸山さん自身も子どもの頃は、父親が家事をしたり、よく遊んでくれたりしたので、自分もそうすることが当たり前で自然だと思っているそうです。

最近、陽輔君もお手伝いをすることに興味を持ち始め、お茶碗をさげたり、お風呂掃除を手伝ったりと積極的で、そんな子どもの成長が嬉しい反面、「抱っこ!」と言って甘えることが少なくなっていくのが少し寂しいと感じています。

陽輔君には、挨拶のできる笑顔のいい子、他人に思いやりをもった優しい子に育ててほしいと願っています。陽輔君とキャッチボールをすることが夢だと話す丸山さんは、待ちきれず、すでにグローブやボールを買い揃えているそうです。

平成23年度 事業報告・収支決算報告

平成23年度事業報告及び収支決算については、5月14日の監査を経て、21日の理事会、28日の評議員会でそれぞれ承認、議決されました。

- ③寄ってこハウス野菜づくり講習会の開催 日数4日
- ④寄ってこハウス交流会の開催 参加者数40人
- (2) 地域福祉部の設置・活動支援事業
 - ①設置状況 設置数21ヵ所(稲築地区)
 - ②地域福祉部に対する活動助成 21件
 - ③福祉推進員の設置事業 福祉推進員数27人
 - ④地域推進員代表者会の開催 6回
 - ⑤福祉推進員会の開催 6回
 - ⑥福祉推進員会ブロック別懇談会の開催 3回
- (3) ふれあいいきいきサロンの設置・支援事業
 - ①設置状況 32ヵ所
 - ②碓井地区ふれあいいきいきサロン代表者会の開催
 - ③4地区合同ふれあいいきいきサロン代表者会の開催
 - ④ふれあいいきいきサロンに対する活動助成 助成件数32件

9. 地域の福祉について考えるために

- (1) 地域福祉推進委員会の開催 (稲築・碓井・山田・嘉穂各3回)

10. いざという時に備えるために

- (1) 地域における要援護者台帳の整備事業
 - ①地域福祉活動を通じた要援護者の把握 件数365件
- (2) 福祉ベル・電動プザー設置事業
 - ①設置状況 福祉ベル既存設置件数24件(稲築地区) 電動ベル既存設置件数1件(嘉穂地区)

11. 子育てを支援するために

- (1) 子育て用品リユースセンターの運営 利用者数920人 寄附物品数7,696点 リユース品数3,885点
- (2) おしゃべりサロンの開催 12回
- (3) チャイルドシート貸出事業 貸出件数87件
- (4) 子育てグループかまっぴと連携した子育て情報紙の編集発行 発行回数 4回
- (5) 子育てグループ連絡会の開催 2回
- (6) 子育てグループ交流事業の実施
 - ①プレーパーク体験の実施 参加者数36人
 - ②子育て講演会の開催 参加者数36人
- (7) 児童遊具実態調査・遊具整備事業
 - ①ブロック毎での福祉推進員による実態調査 稲築地区 各ブロック福祉推進員との遊具点検 5回 参加者数12人 職員による遊具点検 回数5回

12. 高齢者の方々を支援するために

- (1) 紙おむつ宅配事業の実施 利用登録者数69人 利用者数195人 延べ利用件数253件 販売バック数763袋
- (2) 福祉機器貸出事業の実施 貸出件数78件
- (3) 在宅介護者の集い ①定例会の開催 10回 ②在宅介護に関する公開講習会の開催 参加者数9人
- (4) 介護用品展示幹旋事業の実施 取り扱い件数43件

13. 障がい児・者の方々を支援するために

- (1) 障がい児日中一時支援事業
 - ①利用状況 嘉麻北障がい児日中一時支援事業所 開所日数309日 利用登録者数15人 延べ利用回数1,249回 延べボランティア数85人 嘉麻南障がい児日中一時支援事業所 開所日数285日 利用登録者数5人 延べ利用回数522回 延べボランティア数183人
 - ②送迎サービス利用状況 嘉麻北障がい児日中一時支援事業所 延べ利用者数12人 延べサービス提供回数34回 嘉麻南障がい児日中一時支援事業所 延べ利用者数35人 延べサービス提供回数298回
 - ③利用児童交流事業の開催 参加者数51人
 - ④利用児童陶芸教室の開催 参加者数6人

14. ボランティア活動や市民活動を広げていくため

- (1) ボランティア・市民活動センター利用状況 相談件数12件 活動依頼件数6件 活動希望件数17件 備品貸出件数1件 その他11件
- (2) ボランティア・市民活動情報の収集・発信
 - ①広報紙をつづじた情報発信 12回 全戸配布
- (3) 災害ボランティアセンター事業
 - ①職員による災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施 平成24年3月24日(土) 参加職員数14人

法人運営部門

1. 法人の運営に必要な承認・議決を得るために

- (1) 地域福祉推進委員長会議の開催 8回
- (2) 会長・副会長会議の開催 1回
- (3) 理事会の開催 4回 (4) 評議員会の開催 2回

2. 法人の運営をチェックするために

- (1) 内部監査の実施 1回 (2) 外部監査の実施 13回

3. 財源確保に努めるために

- (1) 各種助成金等による財源の確保

4. 継続的かつ安定的な組織運営ができるために

- (1) 第2次人員適正化計画の見直しと長期計画の策定

5. 利用者等からの苦情の解決と事業改善につなげるために

- (1) 福祉サービスの利用に関する第三者委員会の開催 1回
- (2) 苦情の申し出件数 5件

6. 法人の運営に必要な改選手続きをするために

- (1) 任期満了に伴う地域福祉推進委員会委員、評議員、心配ごと相談員の改選

7. その他の事業

- (1) 新人職員研修の実施 5日間
- (2) 入札等の実施 3回
- (3) 寄附 件数309件 金額5,448,427円
- (4) 車両の管理 総台数33台 総運行回数7,832回 総走行距離164,951km 総給油量14,476.810

地域福祉活動推進部門

1. 会員を増やしていくために

- (1) 会員の募集及び拡充 会員数1,867件 会費額2,159,000円

2. 福祉情報を収集・発信するために

- (1) 広報紙(えがお)の発行 12回 全戸配布
- (2) ホームページの運用
 - アクセス件数5,100件 ブログアクセス件数68,725件
 - 書き込み件数5件 更新回数531回

3. いろいろな困りごとの相談に応じるために

- (1) 法律相談 相談件数58件
- (2) 心配ごと相談 相談件数38件
- (3) 一般相談 相談件数310件

4. 低所得等の方々に資金を貸し付け、自立を支援するために

- (1) 生活福祉資金貸付事業
 - ①相談・貸付状況 相談件数95件 貸付件数24件 貸付金額10,889,000円
 - ②教育支援資金説明会の開催 参加者数9人

5. 学びの場を提供するために

- (1) 役員等研修事業の実施 参加者数9人
- (2) 心配ごと相談員研修会の開催 参加者数6人
- (3) 民生委員を対象とした生活福祉資金研修会の開催 参加者数33人
- (4) 地域支えあい事業協力会員研修会の開催 参加者数11人
- (5) 地域福祉部研修事業の実施 参加者数48人

6. 地域での生活を支援するために

- (1) 地域支えあい事業の推進
 - ①サービス提供状況 提供回数84回 提供時間271時間
 - ②登録状況 利用会員139人 協力会員36人
- (2) 地域福祉権利擁護事業の推進
 - ①利用状況 相談件数11件 新規契約件数5件 利用者数13名 支援回数259回 支援時間258時間45分

7. 地域の安全と環境保全につなげるために

- (1) 空き家管理住まいるサービスの推進
 - ①利用状況 相談件数3件 管理家屋4軒 基本サービス提供回数41回 有事後の巡回9回 基本サービス提供時間66時間25分 オプションサービス提供回数12回 オプションサービス提供時間106時間

8. 地域のつながりを育むために

- (1) 地域の交流拠点寄ってこハウスの運営事業
 - ①登録状況 グループ登録2件
 - ②利用状況 延べ利用者436人 延べ利用時間363時間05分

- ①配食サービスの実施状況 実施日366日 利用者数1,587人 配食数30,146食 一日平均配食数82.3食
- (2)高齢者生きがい活動支援通所事業
 - ①嘉穂老人福祉センターでのデイサービスの実施 月平均開所日数19.9日 月平均利用者数92.4人 月平均延べ利用者数309.6人 一日平均利用者数15.5人
- (3)生活管理指導員派遣事業
 - ①訪問介護員による家事援助サービスの提供状況 嘉麻北訪問介護事業所 月平均利用者数0.3人 月平均利用回数1.4回 月平均サービス提供時間2時間7分 嘉麻南訪問介護事業所 月平均利用者数2.7人 月平均利用回数11.1回 月平均サービス提供時間11時間10分

福祉施設等管理・経営部門

1. 指定管理施設の管理・経営

- (1)碓井千歳会館
 - ①碓井千歳会館の利用状況 開所日数244日 延べ利用者数1,110人 会議室延べ利用時間269時間30分
 - ②子育てリユースセンター利用実績 延べ利用者数920人
 - ③碓井千歳会館焼物室の利用状況 開所日数34日 延べ利用者数317人 延べ利用時間130時間
 - ④碓井千歳会館染物室の利用状況 開所日数3日 延べ利用者数28人 延べ利用時間10時間
 - ⑤碓井千歳会館フリーマーケットの開催 平成23年10月16日(日) 来場者314人 出店11店
 - ⑥防火訓練の実施 2回
- (2)山田ふれあいハウス
 - ①山田ふれあいハウスの利用状況 開所日数355日 延べ利用者数7,744人
 - ②山田ふれあいハウス会議室の利用状況 利用回数47回 延べ利用者数719人 延べ利用時間218時間
 - ③山田ふれあいハウスロビーの環境整備
 - ④ふれあい青空広場の開催 参加者数18人
 - ⑤防火訓練の実施 2回 延べ参加者数29人

- ②災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの見直し
- ③災害時に備えた必要物資の備蓄
- (4)ボランティア活動保険の取り扱い 加入件数41件 助成枠あり259人 助成枠なし111人 ボランティアティア行事用保険加入件数13件 ふれあいいきいきサロン保険加入件数4件
- (5)ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催 回数2回
- (6)ボランティア部会の開催 個人ボランティア部会1回 参加者5人 ボランティアグループ部会1回 参加者7グループ8人 社会福祉施設部会1回 参加者12施設14人

15. あらたな課題と向き合うために

- (1)ひきこもり家族への支援事業
 - ①勉強会の開催 参加者数12人

16. 共同募金運動に協力するために

街頭募金、戸別募金、職域募金、法人募金等への協力

17. その他の事業活動

- (1)各種団体等への助成事業の実施
- (2)指定管理施設と連携した地域福祉事業の推進
 - ①子育てサロン親子草木染め体験の実施 参加者数5人
 - ②子育てサロン親子陶芸体験の実施 参加者数16人
 - ③地域福祉推進員を対象とした陶芸体験教室の実施 参加者数9人
 - ④地域福祉推進員を対象とした草木染め体験教室の実施 参加者数4人
- (3)地域福祉活動の機動性を高めるための軽トラックの購入
- (4)ホームレス自立支援事業の実施
- (5)弔電子郵便送付事業の実施 送付件数3件
- (6)初盆世帯供物配布事業の実施 配布件数263件
- (7)アルミ缶回収事業の実施 総量3,850kg
- (8)葬祭場指定事業の実施 利用件数3件
- (9)バス待合所の管理
 - ①バス待合所実態調査の実施 管理数37ヵ所(稲築地区) 撤去・修繕等0件
- (10)ポストカードの販売 販売数25セット
- (11)社会福祉援助技術現場実習生の受け入れ
- (12)東日本大震災被災地復興応援募金等の募集
 - ①応援物資の募集 第三次募集(平成23年4月5日～4月9日) レトルト食品 255個 カップ麺 486個 缶詰241個 野菜ジュース427本
 - ②義援金の募集 義援金154件 7,756,992円(預金利息68円含む)

平成23年度 一般会計収支決算

(単位:円)

■経常活動による収支		
収 入	会費収入	2,159,000
	寄付金収入	5,448,427
	補助事業等収入	7,487,821
	経常経費補助金収入	44,917,862
	助成金収入	570,740
	受託金収入	20,523,794
	事業収入	23,229,161
	共同募金配分金収入	4,855,500
	介護保険収入	105,829,494
	自立支援費等収入	12,215,270
	雑収入	414,909
	受取利息配当金収入	162,517
	経理区分間繰入金収入	53,032,000
経常活動収入計	280,846,495	
支 出	人件費支出	172,795,396
	事務費支出	6,340,694
	事業費支出	37,148,284
	助成金支出	1,917,400
	負担金支出	288,500
	経理区分間繰入金支出	53,032,000
経常活動支出計	271,522,274	
経常活動収支	9,324,221	
■施設整備等による収支		
収入	施設整備等補助金収入	0
施設整備等収入計	0	
支出	固定資産取得支出及び繰入支出	914,770
施設整備等支出計	914,770	
施設整備等収支	△914,770	
■財務活動による収支		
収入	その他の収入	0
財務活動収入計	0	
支出	積立預金積立支出	100,809
	その他の支出	4,011,840
財務活動支出計	4,112,649	
財務活動収支	△4,112,649	
■予備費	0	
■当期資金収支差額	4,296,802	
■前期末支払資金残高	151,973,270	
■当期末支払資金残高	156,270,072	

在宅福祉推進部門

1. 介護保険事業の推進

- (1)居宅介護支援事業(嘉麻北居宅介護支援事業所)
 - ①介護給付による居宅介護支援事業の実施 月平均利用者数124.5人
 - ②予防給付による居宅介護支援事業の実施 月平均利用者数 23.9人
- (2)訪問介護事業(嘉麻北訪問介護事業所・嘉麻南訪問介護事業所)
 - ①介護給付による訪問介護事業の実施 嘉麻北訪問介護事業所 月平均利用者数33.9人 月平均サービス提供時間518.5時間 月平均利用回数400.9回 嘉麻南訪問介護事業所 月平均利用者数35.5人 月平均サービス提供時間617.2時間 月平均利用回数488.5回
 - ②予防給付による訪問介護事業の実施 嘉麻北訪問介護事業所 月平均利用者数29.0人 月平均サービス提供時間240.3時間 月平均利用回数200.0回 嘉麻南訪問介護事業所 月平均利用者数60.7人 月平均サービス提供時間577.1時間 月平均利用回数402.5回
- (3)認知症対応型共同生活介護事業(グループホームよかこの家) 月平均利用者数4.8人 防災計画の策定 防災マニュアルの作成
- (4)認知症対応型通所介護事業(デイサービスよかこの家) 月平均開所日数15.3日 月平均利用者数2.9人 月平均延べ利用者数27.7人 一日平均利用者数1.8人 月平均稼働率17.9%

2. 障害者自立支援事業の推進

- (1)障がい者居宅介護事業 嘉麻北訪問介護事業所 月平均利用者数8.0人 月平均サービス提供時間95.7時間 月平均利用回数103.5回 嘉麻南訪問介護事業所 月平均利用者数10.5人 月平均サービス提供時間255.6時間 月平均利用回数175.1回
- (2)障がい者移動支援事業 嘉麻北訪問介護事業所 月平均利用者数1.0人 月平均サービス提供時間3時間20分 月平均利用回数1.6回 嘉麻南訪問介護事業所 月平均利用者数1.0人 月平均サービス提供時間4時間 25分 月平均利用回数1.5回

受託事業管理運営部門

1. 受託事業の推進

- (1)配食サービス事業

かまボランティア 市民活動センター情報

2012年
7月

平成24年度 災害ボランティアコーディネーター養成研修のご案内

災害が発生した場合に、全国から集まるボランティアと被災者ニーズの調整等を行う「災害ボランティアコーディネーター」の養成研修(福岡県主催)が次のとおり開催されますので、この機会にぜひご参加ください。

日時 1日目 平成24年7月28日(土)10時～16時
2日目 平成24年7月29日(日)10時～16時

会場 嘉麻市碓井千歳会館(嘉麻市下臼井1050-19)

対象者 災害ボランティアに興味、関心があり、両日とも参加できる方

講師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク事務局長 李仁鉄氏(予定)

受講料 無料 **定員** 50名(先着順で、定員になり次第締め切ります。)

締切 平成24年7月20日(金)

申込み及びお問い合わせ先 福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課防災指導係
TEL 092-643-3113 (担当 二宮)

ボランティア 募集情報

障がいのある子どもたちへの支援

場所	障がい者支援施設 つばさ学園 敷地内(嘉麻市下臼井1012-3)
期間	平成24年7月21日(土)から8月31日(金) ※8月12日から15日を除く
時間	午前10時から午後3時30分※上記日程で可能な日で結構です。
内容	放課後等デイサービス「みらい」の子どもたちの遊び相手、スイミング及び外出などのサポート
募集人数	定員なし
備考	昼食は施設側で準備します。また、動きやすい服装と室内履きの準備をお願いします。

夏祭りの補助

場所	軽費老人ホーム稲穂園 敷地内 (嘉麻市山野2373-116)	場所	障がい福祉サービス事業所 誠心園 敷地内 (嘉麻市平54)	場所	特別養護老人ホーム ひまわり園 敷地内 介護老人保健施設 ほ乃ぼの園 (嘉麻市馬見64-2)
日時	平成24年8月10日(金) 午後6時から午後9時	日時	平成24年8月4日(土) 午後5時30分～午後9時	日時	平成24年8月25日(土) 午後6時から午後9時
活動内容	夏祭りの補助 (模擬店での販売補助)	活動内容	夏祭りの補助 (模擬店での販売補助)	活動内容	夏祭りのバザー売り場補助、会場案内など
募集人数	6名程度 (専門学校、短大、大学生以上)	募集人数	3名程度 (専門学校、短大、大学生以上)	募集人数	10名程度(高校生以上) ※高校生の方は保護者の同意が必要です。
募集締切	平成24年7月31日(火)	募集締切	平成24年7月28日(土)	募集締切	平成24年8月10日(金)
備考	動きやすい服装の準備をお願いします。飲み物などは施設側で準備します。	備考	動きやすい服装の準備をお願いします。食事などは施設側で準備します。	備考	動きやすい服装の準備をお願いします。食事などは施設側で準備します。

《お問い合わせ・お申し込み先》 かまボランティア・市民活動センター ☎0948-42-0751

あなただけのハンカチづくりに挑戦しませんか？

～染物教室参加者募集～

草木染は、身近にある植物や野菜等を使用するため、合成染料を使った着色とは違い、自然でやさしい色合いが出るのが特徴です。草木の状態によって、日々色の出方に変化があり、二度と同じ色を出すことができないとも言われています。また、使い込むほど、色がなじんでくるといった利点もあります。

このたび、その草木染料を使った染物教室を次のとおり開催します。

草木染のポイントを学ぶと、ご自宅でも気軽に染めることができますので、ぜひ、ご参加ください。

日 時 平成24年8月25日(土) 午前9時～午後1時

会 場 碓井千歳会館 染物室

講 師 草木染友の会 藤嶋清美さん

内 容 草木染料によるハンカチ染め (ハンカチはこちらで準備します)

参加対象 草木染に関心のある方 (初めての方でも簡単にできます)

参加費 一人200円

募集人員 20名

締め切り 平成24年7月25日(水)

お問い合わせ・申し込み先

- **碓井千歳会館** 嘉麻市下臼井1050番地19 TEL.0948-62-3538 受付時間 平日8時30分～17時
- **山田ふれあいハウス** 嘉麻市上山田502番地6 TEL.0948-52-1847 受付時間 8時30分～19時

指定管理施設お盆期間中の休館のお知らせ

山田ふれあいハウス 8月13日(月)～15日(水) 碓井千歳会館 通常どおり開館いたします

「読めば答えが見つかるかも」

社協だよりクイズ？

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で2名の方に図書券(千円分)をプレゼントいたします。

問題

2ページにおいて、日中一時支援事業親子で楽しむふれあいバスハイクを紹介していますが、水族館で見たメイメイイベントにでてきた生き物は、どれでしょうか。

- (1) スナメリ
- (2) アザラシ
- (3) イルカ

◆応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号、住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、7月31日(必着)までに、ハガキ、またはEメールでご応募ください。

◆送付先

T820-0205

嘉麻市岩崎1143番地3

嘉麻市社会福祉協議会

E-mail: tiki@kama.syakyo.com

◆前号のクイズの答え(1)

社協個人会員、団体・企業会員の一口の金額は、千円でした。

応募のあった方から、社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。

「地域のホットニュース、子ども達も励みになる」と思っています。これからも楽しみにしています。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

みなさまの善意、心より厚くお礼申し上げます。



寄附・香典返し

5月1日～5月31日受付分

●香典返し

【漆生中央】

親族 横山 浩 様

故 横山 マスエ 様

【山野第二】

親族 松岡 央 様

故 松岡 みどり 様

【鴨生町】

親族 永松 健治 様

故 永松 輝男 様

【西郷】

親族 頼金 喜代子 様

故 頼金 トヨコ 様

親族 田中 龍治 様

故 田中 周作 様

【神幸】

親族 羽井 百合子 様

故 羽井 崇志 様

【原町】

親族 坂本 咲子 様

故 坂本 正 様

【長野】

親族 長田 栄子 様

故 長田 陸男 様

【中山田上】

親族 大森 房枝 様

故 大森 吉夫 様

【中山田下】

親族 田中 和昭 様

故 田中 文子 様

【立石】

親族 山口 松枝 様

故 山口 カツ子 様

【石ヶ崎】

親族 松岡 由紀子 様

故 松岡 等 様

【大隈】

親族 富金原 健三 様

故 富金原 ツキエ 様

【中益】

親族 中野 キリヨ 様

故 中野 勇気男 様

【三日町】

親族 石井 弘道 様

故 石井 清子 様

【上西郷】

親族 栗野 政雪 様

故 栗野 キヨミ 様

【下牛隈】

親族 芝山 省吾 様

故 芝山 八重子 様

親族 大音 静香 様
故 大音 省吾 様

親族 山本 康博 様

故 山本 一 様

親族 山本 妙子 様

故 山本 光義 様

親族 久家 誠 様

故 久家 一三 様

親族 木附 久子 様

故 松隈 久 様

親族 小路 幸子 様

故 小路 ハツエ 様

親族 小 隆司 様

故 小 隆司 様

親族 赤塚 隆司 様

故 赤塚 隆司 様

親族 上白井下 松岡スミ子 様

故 上白井下 松岡スミ子 様

親族 西村 優起 様

故 西村 優起 様

親族 井上 美穂 様

故 井上 美穂 様

親族 藤原 春代 様

故 藤原 春代 様

親族 柳迫 里美 様

故 柳迫 里美 様

親族 増田さと子 様

故 増田さと子 様

鴨生北町 服部 陽子 様

飯田 田中 小織 様

熊本 田中 小織 様

上白井下 松岡スミ子 様

下白井東 田中 雅子 様

中央 前田 陽子 様

石ヶ崎 渡邊 綾 様

三日町 石井美由紀 様

桑野 江藤 千鶴 様

飯塚市 小野 総子 様

飯塚市 平田 愛香 様

飯塚市 市原登志彦 様

漆生南部 松岡 光 様

東岩崎 中島 政美 様

熊本 中島 政美 様

下白井東 三好 邦央 様

下宮 三好 邦央 様

中央 明石 睦則 様

石ヶ崎 渡邊美千代 様

貞月 吉原久美子 様

牛隈北区 吉原久美子 様

九郎原 名 様

東馬見 古谷 富子 様

宮吉 名 様

聖匠会 名 様

嘉穂つ子キッズ 名 様

飛鳥会館 名 様

口春 尾崎美智子 様

辻中籠 手島 隆子 様

飯田 田中 利幸 様

上白井下 松岡スミ子 様

下白井東 名 様

熊ヶ畑第三 堀 尋子 様

尾浦第一 井上 絹子 様

天神 島田 睦男 様

下宮 三好 邦央 様

筑紫 荒瀬 友子 様

筑紫 原田 政子 様

筑紫 原田ミツ子 様

石ヶ崎 渡邊美千代 様

五日町 登川 豊 様

牛隈北区 吉原久美子 様

桑野 大里ヒデ子 様

桑野 櫛 洋子 様

市内 名 様

スイミングプラザなつき 名 様

嘉穂手話の会 名 様

口春 高木久美子 様

上白井下 松岡スミ子 様

石ヶ崎 渡邊美千代 様

福岡銀行稲築支店 名 様

嘉穂手話の会 名 様

こすも会館 名 様

教育ナビゲーション(株) 名 様

(株)ワールドプリンティング 名 様

尾浦第一 井上 絹子 様

尾浦第一 井上 絹子 様

尾浦第一 井上 絹子 様

尾浦第一 井上 絹子 様

あなたの会費が、社協の
地域活動を支えています

会員として、次の方々にご加入いただきました。

(敬称を省略させていただきます)

5月1日～5月31日受付分

〈上臼井下〉仲島隆生

〈尾浦第一〉井上絹子

〈木城〉長岡峰雄、葛尾勉

〈石ヶ崎〉溝口勝利、竹内三男、楠清隆、平田信孝、平田久美子

〈下益〉伊藤恵美香

〈下牛隈〉谷麗奈

〈芥田〉溝口邦生、溝口由紀子、溝口まり絵

義援金をお寄せいただき、
ありがとうございます

東日本大震災の復興のために、
義援金をお寄せいただきました。
誠にありがとうございます。

(5月11日～6月10日受付分)

お好み焼福壽

(株)トモス

様 様

※順不同で掲載しております。

※5月31日までに受け付けた義援金につきましては、中央共同募金会に送金いたしました。なお、義援金は平成25年3月31日まで受け付けています。

法人運営 INFORMATION

嘉麻市社会福祉協議会では、下記のとおり評議員会を開催しました。

第25回評議員会 《開催日》 平成24年5月28日(月)

【議案第45号】 平成24年度事業計画及び収支予算について 監査報告

8月の 総合相談

法律相談は予約が必要です。
先着順となっていますので、
お早めにお申し込みください。

法律相談

と き: 8月2日(木) 13:00~16:00

と ころ: 山田ふれあいハウス

と き: 8月16日(木) 13:00~16:00

と ころ: 稲築住民センター

心配ごと相談

と き: 8月8日(水) 13:00~15:00

と ころ: 稲築住民センター

と き: 8月22日(水) 13:00~15:00

と ころ: 稲築住民センター

嘉麻市社会福祉協議会 ☎0948-42-0751

嘉麻市社会福祉協議会指定 葬祭場紹介

ひさつね会館

嘉麻市上山田971-4
☎(0948)52-0758

葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定でお願いします」とお伝えください。葬儀にかかる費用の一部について割引を受けることができます。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、ひさつね会館を含め、市内に8カ所あります。

いすや会館……………☎57-4444
セレモニーホールおおつか……………☎52-1212
かほ葬祭 あじさい会館……………☎62-5566
善光会館 稲築会場……………☎83-5000
おかむら葬祭 岡村会館……………☎42-4420
飛鳥会館 南斎場……………☎42-4241
きど葬祭やまさ碓井斎場……………☎62-4499



- 24時間対応いたします。
- もしものときの事前相談も承っております。



ひさつね会館では、すべての方にご満足いただける、真心をこめた葬儀を執り行わせていただきます。

また、初盆準備に関するご相談も承っておりますので、お気軽にお尋ねください。



永嶋さん 久恒さん 大石さん 吉村さん

自然あふれる我が故郷

ふるさとを離れ、早5年目になりました。高校卒業後は地元の予備校で1年過ごし、私は今、東京の大学へと進学しています。



東京都国立市在住
手島真吾さん(23歳)
大力出身

故郷と聞いて真っ先に思い浮かべるのは、何といつてもその大自然です。古処山・屏山・馬見山といった山々や、そこから湧き出す清流。そして見渡す限りの田園風景。目を閉じれば、のどかな情景がありありと浮かんできます。

今の季節であれば、満天の星空や飛び交うホタル。そして夜のカエルの大合唱ですね。下宿先では味わうことのできない、故郷の趣です。もちろん、「どうしてこんな田舎に生まれたのか」と思ったことも。

例えば、交通の便がよろしくない。高校へは片道20キロもありました。「女の子と一緒に帰宅」なんて青春らしい妄想も入学前には抱いたのですが、この距離を前に露と消えました。また、情報量も不足しています。「都市のように、もっと夢へと挑戦する機会があればいいのに」と何度も地団太を踏みました。

それでも故郷で得たものは、今の自分を語る上で欠かせません。通っていた小学校には、校庭に大きなケヤキがありました。この木は学校の象徴でもあり、集会では「校歌」の他に「けやきの歌」を歌いました。まさに自然とともに学ぶ6年間。ケヤキのように逞しく健やかに、精神と肉体を育めたと思っています。

今では小学校の閉校が決まり、中学校の学び舎も取り壊されました。夏に毎日遊んだ川も、護岸工事ですっかりと様変わりしました。時代と合わせて故郷も少しずつ変わっているようです。しかし、帰省の度に感じる懐かしさと温かさは今なお変わっていませんし、今後も私を優しく迎えてくれる場所であると確信しています。嘉麻市から遠く離れて過ごす今、自分にとって故郷がいかに大きな存在であるのかを改めて実感しました。

来年より、私は社会へと羽ばたきます。就職先は全国展開ですので、今後嘉麻市への帰省はますます限られてくるでしょう。しかし、いずれは戻ってくるつもりです。いつか錦を飾るその日まで、嘉麻市のますますの発展とご多幸をお祈り申し上げます。

会員加入のお願い

嘉麻市社会福祉協議会では、市民のみなさんとともに福祉のまちづくりを推進していくため、年間をつうじ会員を募集していますので、ぜひご加入ください。

今回は、みなさまからの会費で実施している「ふれあいいきいきサロンの設置支援事業」を紹介します。

ふれあいいきいきサロンは、地域の住民の方々の交流の場として、設置をすすめているもので、現在32カ所(稲築19、碓井7、山田5、嘉穂1)がそれぞれのペースで活動しています。



山野第一サロンの様子

本会は、この活動を継続いただけるよう活動費の一部を助成しているほか、今年度からは、参加されるみなさんの安全と安心に配慮するため、保険費用の一部も助成するようになりました。

このほか、新規設置に関する相談や地域に出向いての説明、活動に必要な機材などの貸し出しなども行っています。



昭和30年頃の鴨生地区の様子



現在の様子

上の写真は、三井鉱山山野鉱業所の第一堅坑槽付近から鴨生地区を写したものです。中央には、同炭鉱から産出される石炭を運ぶための貨物支線が敷設され、たくさんの石炭を積んだトロッコ列車が、右方面にある鴨生駅へ向かっています。

写真には、20両ほどのトロッコしか写っていませんが、実際にはその倍以上が連なっていたそうで、当時の活況を知る貴重な一枚となっています。

下の写真は、同じ場所から撮影した現在の様子で、公共施設や住宅が建ち並び、炭鉱の面影は残っていませんが、そこから眺めるとトロッコ列車のガタゴトという響きが今にも聞こえてきそうです。

炭鉱時代の懐かしい写真や思い出などを募集しています。嘉麻市社会福祉協議会までご連絡いただければ幸いです。(TEL 0948-42-0751)

